

# 製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書49ページ記載内容で無料修理をおこなうことを約束するものです。詳細は50ページをご参照ください。

品 番		HDM-MP1	
保証期間		お買い上げの日より 本体 1 年間	
※お買い上げ日		年 月 日	
※ お 客 さ ま	ご住所		
	お名前 様		
	電 話 ( ) -		
※ 販 売 店			

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡してください。

持込修理

 株式会社 日立製作所

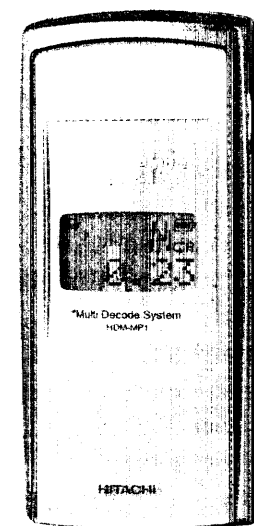
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-2  
電話 (03) 3502-2111

ポータブルデジタルメモリプレーヤー

品番 HDM-MP1

取扱説明書

HITACHI



HDM-MP1

お買いあげいただきましてありがとうございました。

正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

## はじめに

安全上のご注意	3
デジタルメモリープレーヤーでできること	7
デジタルメモリープレーヤーとは?	7
著作権の保護について	8
音楽データの転送について	8
マルチメディアカードについて	9
EMD(インターネット音楽配信)サービスについて	9
本機の主な特長	10
各部のなまえ	11
お使いになる前に	12
必要なシステム構成	12
この取扱説明書について	13
オンラインヘルプの使いかた	13
準備その1付属品の確認	14
準備その2充電式電池の充電	15
準備その3ソフトウェアのインストール	17

## 基本操作

マルチメディアカードに音楽を入れる	22
デジタルメモリープレーヤーで音楽を聞く	32
その他の操作	33

## 応用操作(本体)

いろいろな再生のしかた	34
モード一覧	34
繰り返し聞く(REPEAT/リピート)	35
音質を変える(BASS/バスブースト)	35
音楽にあった音を選ぶ(P-EG/プリセットイコライザー)	36
表示パネルの表示を切り替える(DISPLAY/ディスプレイ)	36
BEEP音のON/OFF切り換え	37
誤動作を防ぐ(ホールド機能)	37

### ご注意

- 付属のソフトウェアは、この取扱説明書の画面と一部違うところがある場合があります。
- この取扱説明書は、お客様がWindows 98、Windows 98 Second EditionまたはWindows Millennium Editionの基本操作に習熟していることを前提にしています。
- パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## 応用操作(ソフトウェア)

Liquid Player ウィンドウの各部のなまえ	38
Windows のエクスプローラでの表示について	40
マルチメディアカードの空き容量表示について	40
マルチメディアカードのフォーマット(初期化)について	41
ソフトウェアをアンインストール(削除)する	41

## その他

取扱いと保管について	42
ご注意	42
お手入れ	43
よくある質問	44
こんなときは	44
用語解説	46
著作権保護による制限事項	47
主な仕様	48
保証書とアフターサービス	49
保証書について	49
アフターサービスについて	49
無料修理規定	50
索引	51

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

**安全のため必ずお守りください。**

## ■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が加害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## ■絵表示の例

△の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⊘の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

## 本体・ACアダプターについて



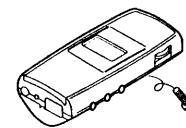
**警告**

## ■分解・改造しない



分解禁止

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。充電電池の交換、内部の点検および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

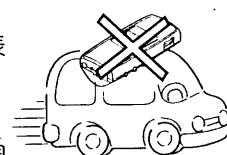


## ■運転中は使用しない



禁止

自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

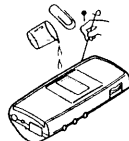


## ■内部に水や異物を入れない、また風呂やシャワー室で使用しない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。  
万一、水や異物が入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。



## ■ぬれた手でACアダプターをさわらない



ぬれ手禁止

感電の原因となります。

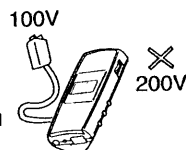


## ■海外で使用しない



禁止

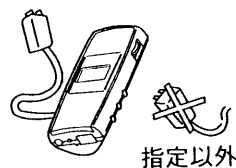
交流 100V の電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。  
This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.



## ■指定以外のACアダプターを使わない



禁止



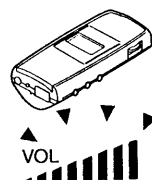
指定以外

## ■大音量で長時間続けて聞きすぎない



禁止

ヘッドホンで聞くときに耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。  
また、突然大きな音がでて耳を痛めることがありますのでボリュームは徐々に上げるようご注意ください



## 乾電池について



注意

## ■電池は正しく入れる



注意

電池を入れるときはプラスとマイナスの向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損することがあります。

## ■乾電池は充電しない



禁止

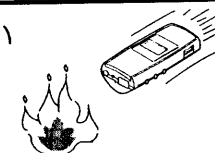
乾電池は充電しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。

## ■火のそばや中に入れない、また炎天下に放置しない



注意

電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。



## ■ショートさせない



禁止

ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

## ■長時間入れたままにしない



禁止

長時間(1週間程度)使用しないときは乾電池を取り出しておいてください。乾電池から液がもれて、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。

## 充電電池について

この製品はニッケル水素充電式電池を使用しています。

発熱、発火、破裂などを避けるために、必ず下記の注意事項をお守りください。



警告

## ■本体以外で充電しない



禁止

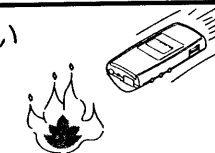
液漏れや破損の原因になります。充電するときは必ず本体で充電してください。

## ■火のそばや中に入れない、また炎天下に放置しない



注意

電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。



## ■ショートさせない



禁止

ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

## ■長時間入れたままにしない



禁止

長時間(1週間程度)使用しないときは充電電池を取り出しておいてください。充電電池から液がもれて、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。



## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 付属のソフトウェアについて

- ☐ 付属のソフトウェア Liquid Player は、Liquid Audio 社の所有物です。
- ☐ Liquid Player に関しては、Liquid Player インストール時の「エンドユーザ・ライセンス契約」に従ってください。
- ☐ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されています。
- ☐ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いません。
- ☐ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。
- ☐ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- ☐ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

- Liquid Audio および Liquid Player は米国 Liquid Audio 社の登録商標です。
- IBM および PC/AT は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Copyright 1995 Microsoft Corporation. All Rights Reserved.
- Portion Copyright 1995 Microsoft Corporation
- MMX および Pentium は Intel Corporation の商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、(R)マークは明記していません。
- 以下の AAC 特許は許諾されています。

Pat. 5,848,391 5,291,557 5,451,954 5,400,433 5,222,189 5,357,594 5,752,225 5,394,473 5,583,962  
 5,274,740 5,633,981 5,297,236 4,914,701 5,235,671 07/640,550 5,579,430 08/678,666 98/03037  
 97/02875 97/02874 98/03036 5,227,788 5,285,498 5,481,614 5,592,584 5,781,888 08/039,478  
 08/039,478 08/211,547 5,703,999 08/557,046 08/894,844 5,299,238 5,299,239 5,299,240  
 5,197,087 5,490,170 5,264,846 5,268,685 5,375,189 5,581,654 5,548,574 5,717,821

# デジタルメモリプレーヤーでできること

## デジタルメモリプレーヤーとは?

パソコンと接続してマルチメディアカード(MultiMediaCard)に記録したデジタル音楽データを、手軽に持ち運んで聞くことができる、ポータブルデジタルメモリプレーヤーです。

付属の専用ソフトウェア「Liquid Player」を使用して、パソコンのハードディスクに保存した音楽データをデジタルメモリプレーヤーに転送し、マルチメディアカードに記録し、聞くことができます。

Liquid Audio 社の著作権保護技術※「SP3(Secure Portable Player Platform)」により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。  
 ※ SDMI(Secure Digital Music Initiative)の規格に準拠しています。

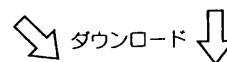
Liquid Player でデジタル音楽データをパソコンのハードディスクに取り込むには、以下の方法があります。

- インターネットなどを利用した音楽配信サービス(EMD=Electronic Music Distribution)で音楽をダウンロード。  
 本機で使えるのは、Liquid Audio 方式の音楽配信データのみです。
- パソコンのCD-ROMドライブからハードディスクに音楽CDをインポート(AAC形式に圧縮して Liquid Audio のファイル形式 LQT に変換)。

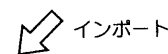
EMDサービス  
(音楽配信サービス)

MP3の  
音楽ファイル

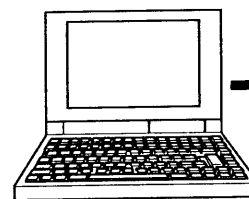
音楽CD



ダウンロード

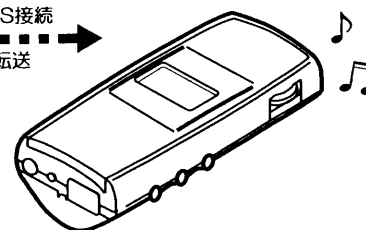


デジタルメモリプレーヤー



パソコンのハードディスク  
(Liquid Player)

USB接続  
転送



Liquid Player で管理する音楽データは、不正な使用や配信などを防止するために、すべて暗号化してパソコンのハードディスクに記録されています。



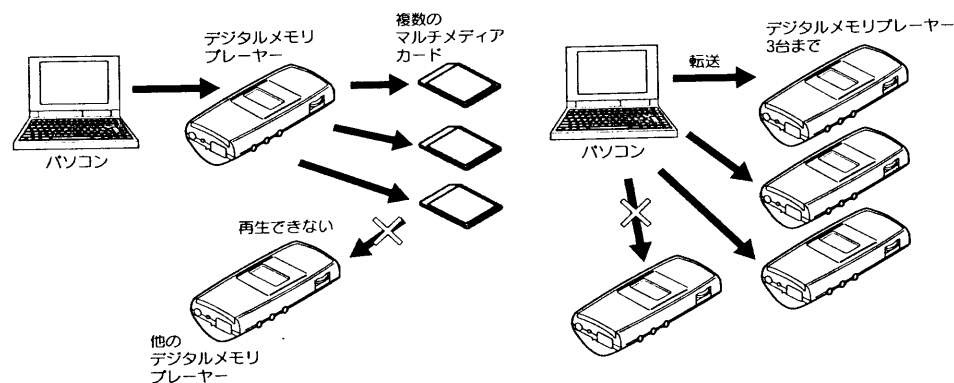
## 著作権の保護について

著作権を保護するために、本機でのインポートや再生にはいくつかの制限事項があります。くわしくは、「著作権保護による制限事項」(47 ページ)をご覧ください。

### パソコンからデジタルメモリプレーヤーへ音楽の転送について

本機で音楽を再生するために、付属のソフトウェア Liquid Player を使用して、パソコンのハードディスクからデジタルメモリプレーヤーへ音楽データを転送します。

### 音楽データの転送について



従来のオーディオ装置と同様に何回でも複数のマルチメディアカードへデータのコピーが可能ですが、データをコピーしたデジタルメモリプレーヤー以外での再生はできません。

転送には以下の制限事項があります。

- CD から取り込んだ(インポート)音楽データの転送機器制限は 3 台までです。  
(音楽配信されたデータは音楽データごとに転送台数が決まっています。)  
デジタルメモリプレーヤーに 3 台まで転送した曲は、それ以上他のデジタルメモリプレーヤーへ転送することはできません。
- デジタルメモリプレーヤーからパソコンに音楽データを送り返すことはできません。

### 各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽コンテンツが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法に制限が付加された状態で配信されるものがあります。本機は、著作権者の意図に沿った記録や再生ができるように著作権保護技術を搭載しています。

## マルチメディアカードについて

### マルチメディアカードとは?

小型軽量で容量が大きい新世代のIC記録メディアです。マルチメディアカード対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの一つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

### マルチメディアカード使用上のご注意

以下の場合、データが破壊されることがあります。

- 読み込み中や書き込み中にマルチメディアカードか USB ケーブルを抜いた場合。
  - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合。
- 本機器に転送された音楽データは、他のデジタルメモリプレーヤーでは再生できません。

## EMD(インターネット音楽配信)サービスについて

インターネットからの Liquid Player 対応 EMD サービスをご利用になるには以下の環境および手続きが必要です。

- インターネットへの接続環境。(各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。)
- 簡易パスポートまたは標準パスポート登録が必要です。(Liquid Audio の方式で音楽配信が受けられます。)操作方法は 18 ページをご覧ください。
- 各音楽配信サービスの実施主体者へのお申し込み。  
くわしくは、ご利用になる音楽配信サービス事業者にお問い合わせください。

## 本機の主な特長

- 1 持ち運びに便利な小型軽量サイズ。
- 2 半導体メモリーに音楽データを記録する方式なのでディスクを回転させ、光ピックアップで読み取るCDやMDなどと異なり駆動機構を搭載する必要がないため、揺れや振動の影響を受けず音飛びゼロ。
- 3 充電式電池で約4時間の連続再生。
- 4 付属のマルチメディアカード(32MB)1枚で、約30～60分(記録する音楽データのビットレートにより異なる)の音楽の記録・再生が可能。
- 5 さまざまな圧縮方式(AAC、MP3等)で配信される音楽データをダウンロード再生可能、また将来※、音声圧縮技術がさらに進歩した場合やコンテンツプロバイダーがそれぞれ異なる圧縮方式を採用した場合でも、使い続けることが可能なマルチデコードシステムを採用。  
※AAC、MP3方式以外に対応するためには、ソフトウェア等のバージョンアップが必要です。バージョンアップは有償とさせていただきます場合があります。
- 6 付属の専用ソフトウェアLiquid Playerを使って音楽CDを高品質・高圧縮のAAC形式にしてLQTでパソコンのハードディスクに記録。
- 7 本体とパソコンを専用USBケーブルで接続、データを高速転送。
- 8 操作性に優れたジョグスイッチを採用。

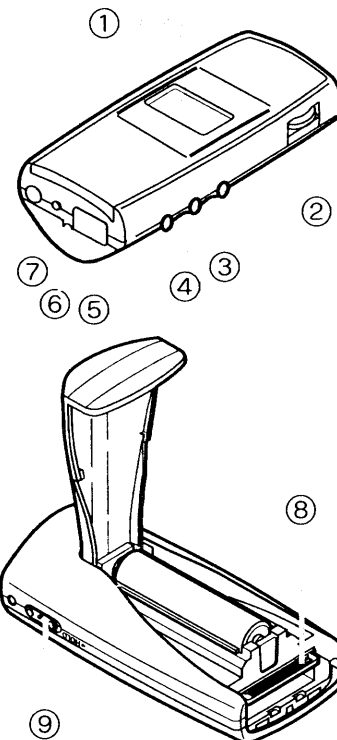
### ご注意

- あなたがインポートしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、インポートやダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、補償については、ご容赦ください。
- Liquid Playerは、著作権保証の観点からデータを暗号化して保存しているため、現時点では音楽ファイルのバックアップ・リストアには対応しておりません。システムリカバリをおこなった場合やシステムクラッシュなどの問題が起きた場合には、取り込んだ音楽ファイルが失われることがあります。
- バックアップ・リストアの方法については、ホームページに紹介します。  
パソコンを買い換えた場合には、従来のパソコンで持っていた音楽ファイルの利用には制限があります。(「著作権保護による制限事項」1、2項を参照)

## 各部の名前

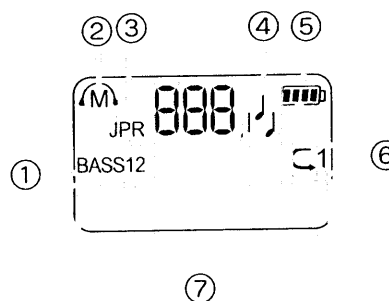
くわしくは、( )内のページをご覧ください。

### 本体



- ①表示パネル
- ②ジョグスイッチ (プレイ/ストップ/スキップ/サーチ)(33～37ページ)
- ③MODE (モードボタン)(34～37ページ)
- ④- VOL + (音量ボタン)(33ページ)
- ⑤USB ケーブル / AC アダプター接続部 (15,22,ページ)
- ⑥ストラップ取付部
- ⑦PHONE (ヘッドホン) 端子(32ページ)
- ⑧マルチメディアカード挿入口(22,32ページ)
- ⑨HOLD (ホールドスイッチ)(37ページ)

### 表示パネル



- ①バスブースト表示(35ページ)
- ②マナーモード表示(35ページ)
- ③プリセットイコライザー表示(36ページ)
- ④再生 / 一時停止表示
- ⑤電池残量表示(16ページ)
- ⑥再生モード表示(35ページ)
- ⑦演奏時間 / タイトル表示

## お使いになる前に

### 必要なシステム構成

付属のソフトウェアをお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

- ☐ 以下の性能を満たした IBM PC/AT 互換機(NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。また、Macintosh などでは動作しません。)
  - CPU:MMX テクノロジー Pentium233MHz 以上推奨
  - ハードディスクの空き容量:50MB 以上(音楽データ扱い量に比例して、空き容量が必要です。)
  - RAM:32MB 以上を推奨
  - サウンドカード:Windows 互換の 16-bit をサポートするサウンドカード
  - USB ポート
  - CD-ROM ドライブ
- ※音楽 CD から音楽データを入手するには、デジタルデータ抽出機能をサポートしている必要があります。
- Web ブラウザ:Microsoft Internet Explorer の最新バージョン
- ☐ OS:Windows 98 または Windows 98 Second Edition もしくは Windows Millennium Edition  
(Windows95/3.1 からのアップグレード環境での動作保証はいたしません。)
- ☐ ディスプレイ:640 × 480 ドット、256 色以上(800 × 600 ドット、65536 色以上を推奨)
- ☐ インターネット音楽配信サービスを利用する場合は、インターネットへの接続環境

### ご注意

推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

## この取扱説明書について

本書では、デジタルメモリープレーヤー本体と付属のソフトウェア Liquid Player の基本的な使いかたを説明しています。付属のソフトウェア Liquid Player の各メニューの内容やさらに詳しい説明についてはソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

### オンラインヘルプの使いかた

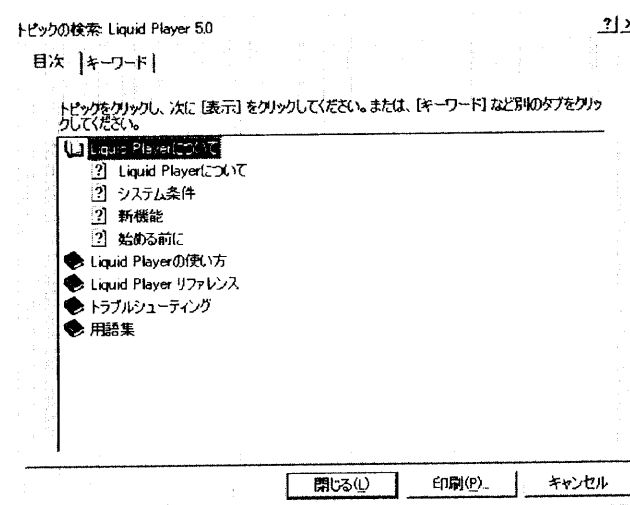
オンラインヘルプを表示するには

- Liquid Player を起動した状態で、[ヘルプ]メニューから[目次]を選択する。

ヘルプの目次から検索するには

付属のソフトウェアのオンラインヘルプは 2 部構成になっています。

- [ ] をダブルクリックするとその中にある項目のタイトルが表示されます。
- [ ? ] をダブルクリックすると、その項目の説明が表示されます。
- 説明文中の下線部分をクリックすると、関連する説明のページが表示されます。



キーワードで検索するには

上のトピックの検索ダイアログで、[キーワード]タブをクリックすると、目次が消えてキーワードの一覧が表示されます。

キーワードを探すには、検索する語句を入れるか、またはキーワードの一覧をスクロールします。

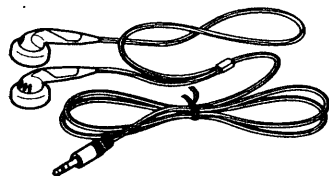
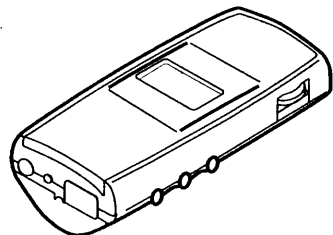
キーワードの説明を表示するには、キーワードの一覧からキーワードを選択して[表示]をクリックします。

## 準備その1 付属品の確認

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

●デジタルメモリプレーヤー本体 ..1

●ヘッドホン ..1



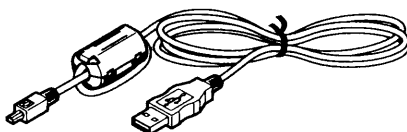
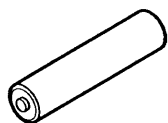
●マルチメディアカード(32MB)..1

●ヘッドホン延長ケーブル ..1



●単4ニッケル水素充電電池 ..1

●専用USB 接続ケーブル ..1



●ACアダプター(100V用)..1

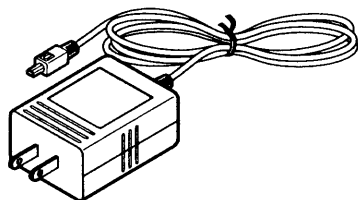
●CD-ROM..1

●キャリングポーチ ..1

●ストラップ ..1

●取扱説明書(保証書付)..1

●愛用者カード ..1



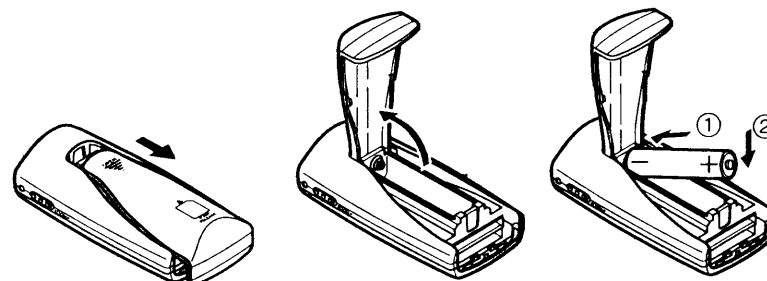
### ご注意

付属のソフトウェアインストールCD-ROMは大切に保管してください。

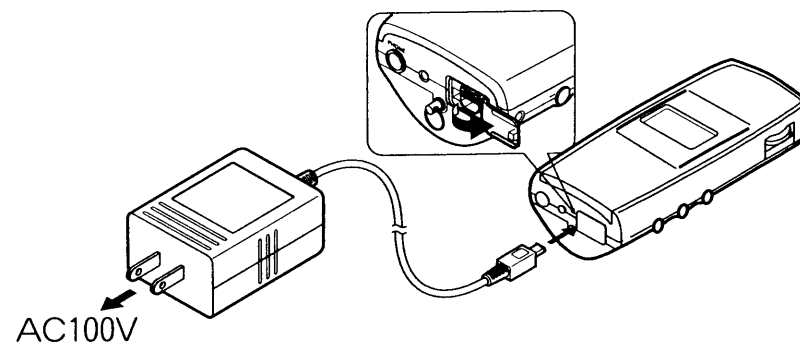
## 準備その2 充電式電池の充電

お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。充電時間は約3時間です。

### 1 充電式電池を本体に入れる



### 2 ACアダプターをつなぐ



### ご注意

- 付属充電電池または別売の充電式ニッケル水素電池(HR-4US)以外の電池は充電しないでください。電池の液漏れや破裂、発熱の原因となります。
- 充電は周囲の温度が0～35℃の環境でおこなってください。



## 電池の持続時間

市販のアルカリ乾電池 ..... 約 5 時間(連続再生時)

付属のニッケル水素充電電池 ..... 約 4 時間(連続再生時)

## 電池残量の表示について

ご使用中、ディスプレイの電池残量表示でお知らせします。

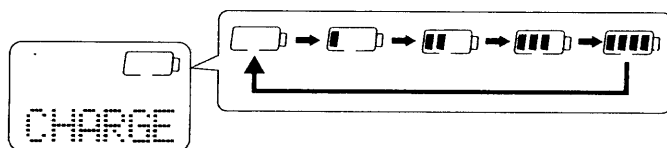
電池残量が少なくなると、ピープ音のあと表示部に「L\_BATT」と表示してから電源が切れます。



電池を充電または交換してください。

## 充電について

1 充電中は表示部に「CHARGE」と表示されます。



2 充電が終了すると表示が消えます。

### ご注意

付属充電電池または別売の充電式ニッケル水素電池(HR-4US)以外の電池を充電しようとして、不良充電電池を充電しようすると「ERROR」と表示されます。付属の充電電池以外の電池を充電しないでください。また、充電電池の不良と考えられる場合は、販売店にご相談ください。

ERROR

## 準備その3ソフトウェアのインストール

お手持ちのパソコンのハードディスクにソフトウェアLiquidPlayerをインストールします。あらかじめパソコンを動作状態にしておきます。

### ご注意

専用USBケーブルを接続する前に必ずソフトウェアをインストールしてください。また、接続した状態でインストールをおこなわないでください。必ず、インストール完了後、パソコンを再起動してから接続してください。

## 1 パソコンの電源を入れ Windows を起動する

### ご注意

インストールするときは、Windowsの他のアプリケーションは終了させておいてください。

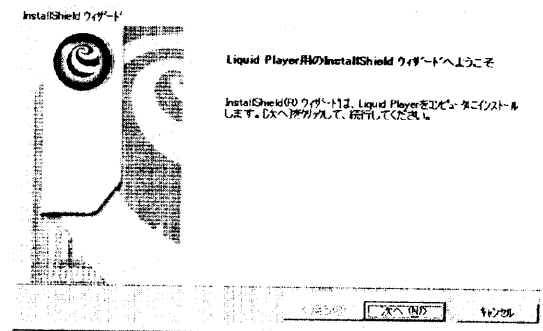
## 2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する

CD-ROMを入れると、「HITACHI HDM-MP1セットアップ」が起動し、以下の画面が表示されます。起動できない場合は、エクスプローラなどで「setup.exe」をダブルクリックしてください。

最初に「Liquid Player Install」ボタンを押してソフトウェアをインストールします。

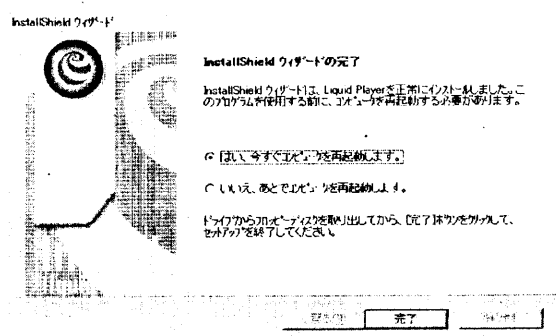


「Liquid Player Install」ボタンを押すとインストーラーが起動し、以下の画面が表示されます。



### 3 画面の指示に従って操作をする

インストールが終了すると、以下のダイアログボックスが表示されます。



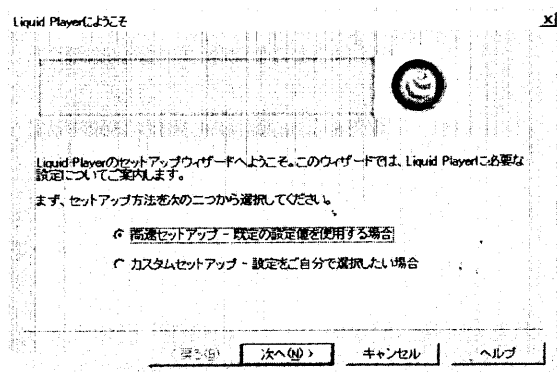
[完了]をクリックすると、パソコンが再起動します。

#### ご注意

インストールしたフォルダはソフトウェア「Liquid Player」が使用します。削除、移動、内容の変更などはおこなわないでください。

## 4 Liquid Playerの設定

再起動後、Liquid Player が自動的に起動して、[Liquid Player]のセットアップウィザードの画面が表示されます。

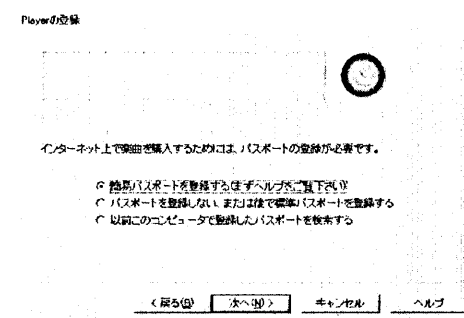


設定方法には以下の2種類があります。

- 高速セットアップ・・・Liquid Playerの登録のみを行い、他の設定は、既定の設定値を使用します
- カスタムセットアップ・・・すべての設定を行います。表示に従って設定をして下さい。どちらかを選んで [次へ] をクリックします。  
(基本的には、高速セットアップをおすすめいたします。)

Liquid Playerの「登録」について

インストール終了後、パソコンを再起動すると「登録」の画面が表示されます。登録すると曲をインターネット上でダウンロード・購入が可能になります。



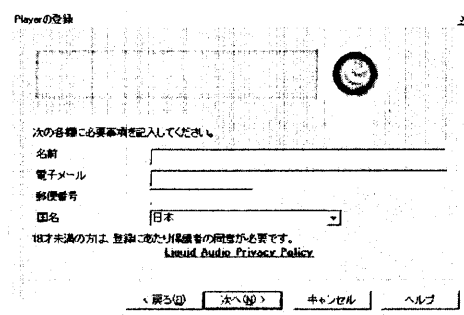
Liquid Playerの登録には以下の2種類があります。

登録をおこなうためにはインターネットへの接続が必要です。

- 簡易パスポートで登録..... Liquid Playerをインストールしたパソコンでのみ音楽をダウンロード・再生できます。(基本的にこちらをおすすめいたします。)
- パスポートを登録しない... 何もせずに、次の項目に移ります。  
または後で  
標準 パスポート  
登録をする  
パスポートを後から登録するには、Liquid Player を起動し、メインメニューの [ファイル] から [登録] の中の [パスポートの登録] を選択します。このとき標準パスポートをお選びになると、他のパソコンでも音楽の再生ができます。  
この場合、他のパソコンに音楽データとパスポートをコピーする必要があります。  
(デジタルメモリープレイヤーへの楽曲の転送は、最初にダウンロードしたパソコンでしかできません。)  
(クレジットカード番号や個人情報の入力が必要となります。)

※複数のパソコンをお持ちでない場合は、簡易パスポートでの登録をおすすめします。

[簡易パスポートで登録] を選択し、[次へ] をクリックすると、入力画面が表示されますので、必要事項を入力します。設定終了後、Liquid Audio社に接続され、LiquidAudio社「登録専用ホームページ」に接続され、LiquidPlayerの登録とEMDサービスのご利用に必要な手続きがおこなえます。(インターネット接続環境※が必要です。)



※各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。また、お客様のセキュリティ保護のため、お客様がお使いのブラウザとWWWサーバーとの間での暗号通信(SSL)を設けています。そのため、プロキシサーバー等でSSLが使用できない環境(企業からのアクセス等)にあるお客様はご利用できない場合があります。その場合は、ネットワーク管理者へご相談ください。

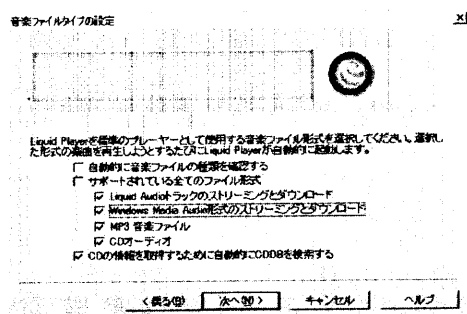
※LiquidPlayerのアップグレードや、再インストールなどの時、インストール先のフォルダに登録済みのパスポートがあれば、Playerの登録画面は表示されません。

また、LiquidPlayerのメインメニューの[ファイル]メニューの[登録]の中から[コンピュータ内のパスポートを検索...]を選択します。コンピュータ内のファイルを検索します。パスポートを後から登録するには、LiquidPlayerのメインメニューの[ファイル]メニューの[登録]の中から[パスポートの登録]を選択します。

※高速セットアップで設定した場合は、設定の終了画面になります。[完了]をクリックしてください。簡易パスポートの登録、もしくは、以前登録したパスポートの検索と、パソコン内の楽曲データを検索し、LiquidPlayerに登録します。

音楽ファイルタイプの「登録」について

LiquidPlayerを標準プレーヤーとして使用する音楽ファイル形式の選択とCDDDBからの一般情報の入手を自動で行う設定ができます。



#### ●自動的に音楽ファイルの種類を確認する

LiquidPlayerに関連づけられている音楽ファイルが、他のアプリケーションソフトに関連づけられた時に、LiquidPlayerを起動することによって、自動的にLiquidPlayerに関連づけを戻します。

#### ●サポートされているすべてのファイル形式

LiquidPlayerで再生できるすべての形式の標準プレーヤーに設定します。

#### ●CD情報を取得するために自動的にCDDDBを検索する

CDをインポートした際に、自動的にCDDDBに接続され、楽曲の情報(アルバム名、曲名、アーティスト名など)を入手することができます。

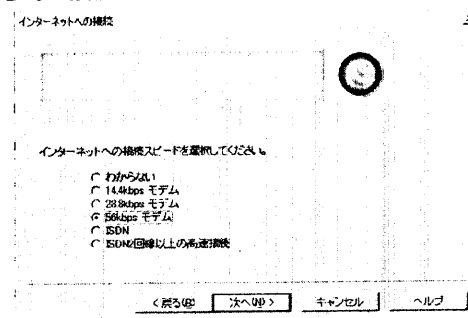
#### ご注意

[CD情報を取得するために自動的にCDDDBを検索する]設定にしても、情報が入力されない場合があります。

CDDDBを利用するには、インターネットの接続環境と[LiquidPlayer]の登録が必要です。

インターネットへの接続について

インターネットに接続する時の接続スピードを選択します。



●わからない.....TI/EI(ケーブルテレビ相当)の設定になります。

●14.4 kbps モデム  
●28.8 kbps モデム  
●56 kbps モデム  
●ISDN.....ISDN回線での接続  
●ISDN 2回路以上の高速接続・ISDNを2回線使用した接続、もしくは専用線での接続

次の画面が設定終了画面となります。[完了]をクリックしてください。簡易パスポートの登録、もしくは以前登録パスポートの検索とパソコン内の音楽データを検索し、[LiquidPlayer]に登録します。

## 5 デジタルメモリプレーヤー対応ソフトのインストール

LiquidPlayerを終了させてください。

CD-ROMを入ると、[HITACHI DIGITAL MEMORY PLAYERセットアップ]が起動し、以下の画面が表示されます。

[Update for HITACHI DIGITAL MEMORY PLAYER]ボタンを押してソフトウェアをインストールします。画面に従ってインストールをおこなってください。



※付属のCD-ROMの中にある「ReadMe」テキストをご覧ください。

各種のサポート情報を載せております。

※Liquid Playerを再インストールしたときは、その後で必ずUpdate for HITACHI DIGITAL MEMORY PLAYERをインストールしてください。

# マルチメディアカードに音楽を入れる

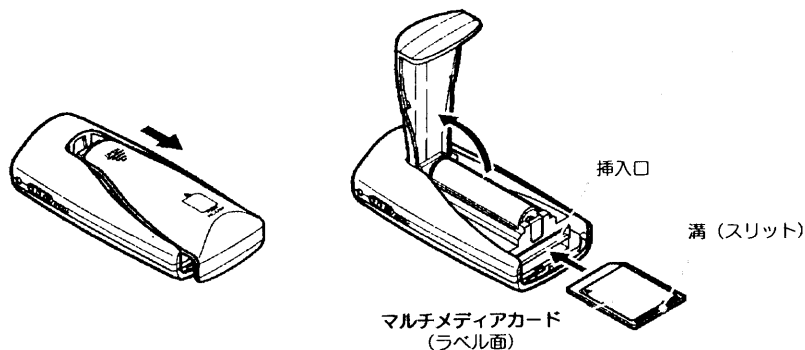
ここでは、音楽CDをパソコンのハードディスクにインポートしてマルチメディアカードに転送する方法を説明しています。

インターネット音楽配信サービスを利用して音楽をダウンロードし、LQT形式やMP3形式等のファイルを暗号化して取り込むこともできます。

## 1 デジタルメモリプレーヤーをパソコンに接続する

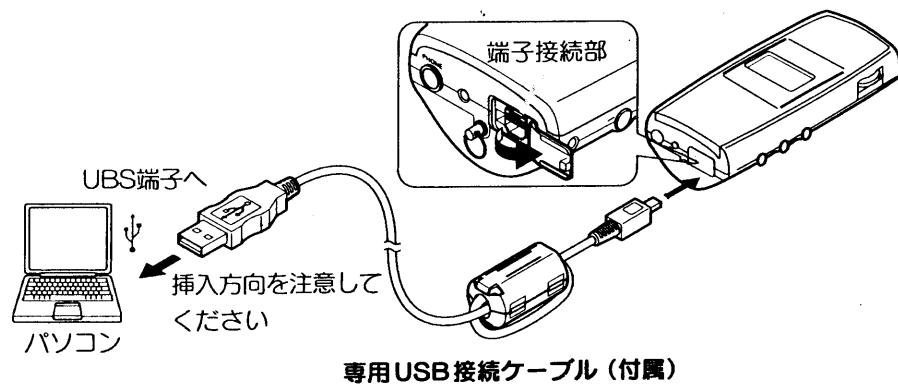
①マルチメディアカードを入れる。

裏面のカバーを開けて、マルチメディアカードを図のような方向で挿入口に入れ、さらに中へ押し込むとロックがかかり、正しく挿入できます。



②デジタルメモリプレーヤーとパソコンを接続する。

付属の専用USB接続ケーブルの小さい方のコネクタ部分をデジタルメモリプレーヤーの端子接続部に、大きい方のコネクタ部分をパソコンのUSB端子に挿入します。本機の表示部に「>>PC<<」と表示されます。

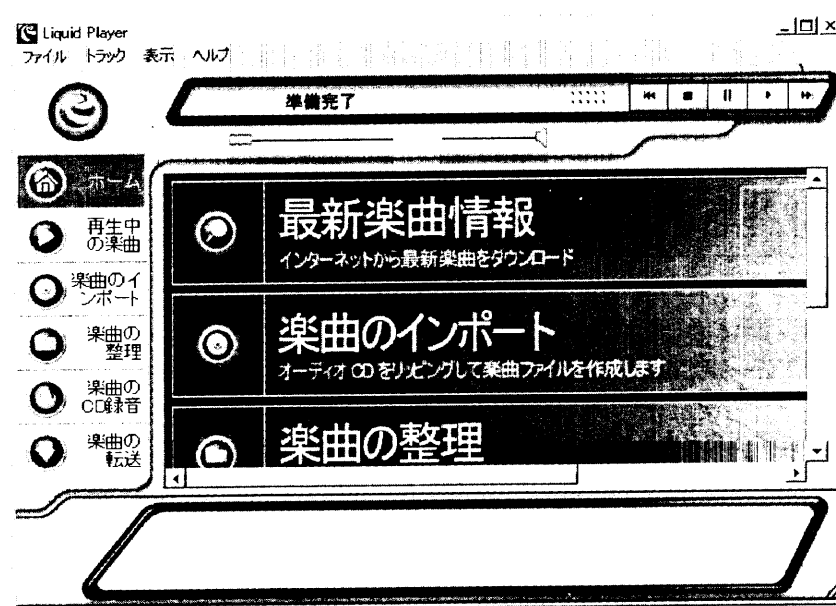


### ご注意

- インストールするときは、Windowsの他のアプリケーションは終了させておいてください。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず、付属の専用USBケーブルのみで接続してください。
- 初めてパソコンに接続したときのみ、USBドライバーのインストールの画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- パソコン接続時、本機に電池がなくても動作します。

## 2 ソフトウェアを起動する

デスクトップの「Liquid Player」アイコンをダブルクリックするか、[スタート]メニューから[プログラム] - [Liquid Player] を選び、.[Liquid Player] をクリックする。「Liquid Player」ウインドウが表示されます。



「楽曲のインポート」をはじめて選択した場合、「CDインポートウィザード」画面が表示されます。

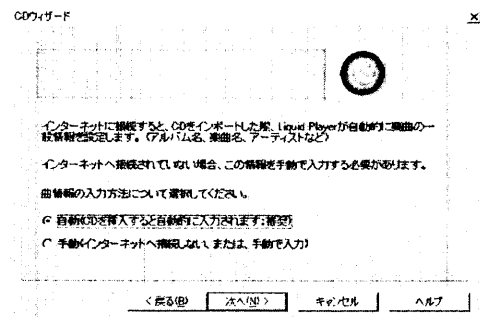
ここで選択された設定はLiquid Playerの標準設定として保存されます。ステップ2からステップ7までの画面で、各設定を選択してください。次のステップに移るには[次へ]を押します。

## ステップ2

### 曲情報の入力方法

CDをインポートした際に、自動的に曲の一般情報（アルバム名、曲名、アーティスト名など）が入力されるか手動で入力するかを選択します。

[自動]を選択していても、一般情報が入力されない場合があります。



※この機能を動作させるには、インターネットへの接続が必要です。

## ステップ3

### 曲ファイルの保存場所

インポートされた曲ファイルの保存場所を選択します。通常は[Program Files]-[Liquid Audio]-[Liquid Player]-[Tracks]フォルダに保存されます。

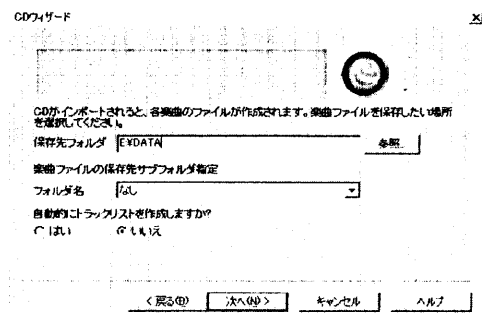
保存場所を変更する場合は[参照]ボタンを押して、保存場所を選択してください。

### 曲ファイルのサブフォルダの指定

インポートされた曲のアルバム、アーティスト、アルバム/アーティストをプルダウンメニューより選択します。

### トラックリスト作成

自動的にインポートした曲のトラックリストを作成するかどうかを選択します。

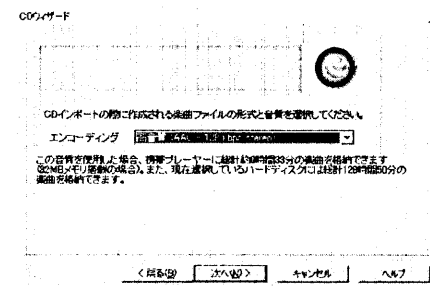


## ステップ4

### CDインポートで作成する曲のビットレート

CDインポートする際の曲のビットレートをプルダウンメニューより選択します。

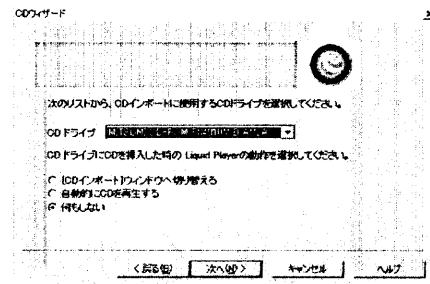
くわしくは「ビットレートについて」26ページをご覧ください。



## ステップ5

### CDドライブ選択

CDインポートに使用するCDドライブとそのドライブにCDを入れたときのLiquid Playerの対応を選択します。

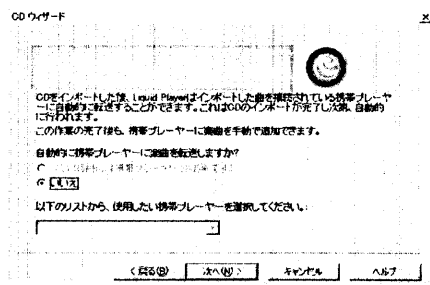


## ステップ6

### デジタルメモリプレーヤーへの転送設定

曲をインポートした後、自動的にデジタルメモリプレーヤーに転送する画面までスキップするかどうかを選択します。

この設定を選択すると、29ページ4の (実行) ボタンをクリックする画面に移ります。




## ステップ7

ステップ7の画面が設定終了画面となります。[完了] ボタンを押してください。

### 3 音楽CDをインポートしてハードディスクに保存する

「Liquid Player」ソフトウェアを使って、CDの曲をパソコンのハードディスクに保存することができます。

#### 1 インポートしたい音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。

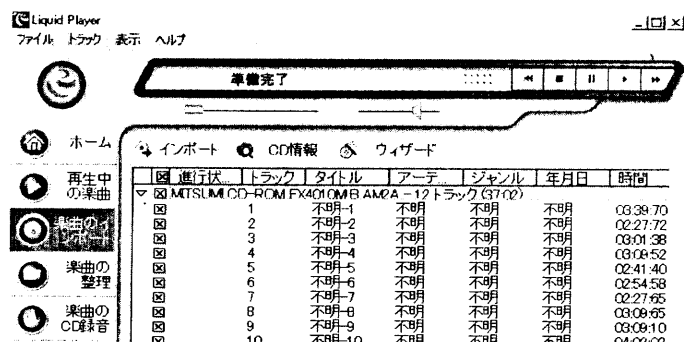
設定によっては、CDを入れ  をクリックし、「楽曲のインポート」、画面にしますその場合は手順3へ進んでください。

#### ご注意

CDを入れたときに「CDプレーヤー」等、他のプレーヤーソフトが立ち上がっている場合は必ずソフトを終了させてください。

#### 2 「Liquid Player」ウィンドウのメニューから [楽曲のインポート] をクリックする。

以下の画面が表示され、音楽CDのタイトル・トラック数・収録時間が表示されます。



#### ビットレートについて

インポートする際のビットレートを128kbps、96kbps、78kbps、64kbpsから選ぶことができます。高いビットレートでインポートする場合、音質は良くなりますが、1枚のマルチメディアカードにインポートできる合計時間は短くなります。低いビットレートでインポートする場合、音質は劣りますが、合計時間は長くなります。


付属のマルチメディアカード(32MB)に転送する場合、以下ようになります。

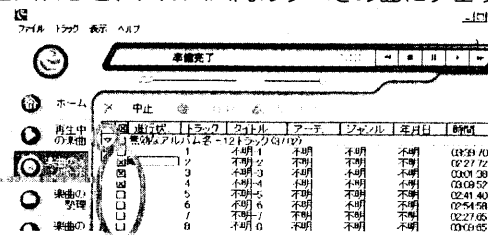
- |   |   |        |
|---|---|--------|
| <input type="checkbox"/> 128kbps(高音質)     | = | 約 30 分 |
| <input type="checkbox"/> 96kbps(CD 並みの音質) | = | 約 42 分 |
| <input type="checkbox"/> 78kbps(標準音質)     | = | 約 52 分 |
| <input type="checkbox"/> 64kbps(FM 音質)    | = | 約 60 分 |

※曲数などにより、インポート可能時間は異なります。

※音質の表現については目安です。

ビットレートの選択は、[ファイル]メニューから[初期設定]をクリックし表示される[初期設定]画面の中に表示される[楽曲のインポート]をタブをクリックし、[エンコード]ダイアログボックスの中でおこないます。ドロップダウンリストの中から選びます。

- 3  をクリックし、インポートしたい曲のチェックボックスにチェックマークを入れる。CDの曲をすべてインポートしたい場合は、アルバムタイトルのチェックボックスにチェックマークを入れると、アルバム内のすべての曲にチェックマークが入ります。



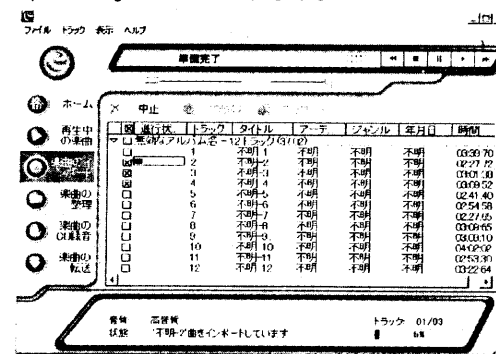
#### チェックボックス

#### ご注意

- CDDBの設定が手動の場合、音楽CDを入れても曲名などの情報は全て不明と表示されます。CDDBを自動にしておくか、「LiquidPlayer」ウィンドウの「CD情報」をクリックすることにより情報が入力されます。また、それぞれの項目を手動で入力する場合、入力する項目をクリックして、直接キーボードから入力します。
- 各名称は「英/数/カナ/漢字」で入力することができますが、デジタルメモリープレーヤーの表示パネルでは「英/数」のみが表示され「カナ/漢字」は表示されませんので曲名などは「英/数」で入力してください。「カナ/漢字」で入力された文字はブランク表示されます。

#### 4 [インポート]ボタンをクリックする。

選択した曲のインポートが始まります。インポートが終了すると、「進行状況」項目に「完了」と表示され、Liquid Playerに登録されます。



#### MP3 ファイルをインポートするには

1. 「LiquidPlayer」ウィンドウの「楽曲の整理」をクリックします。
2. 「LiquidPlayer」の「検索」を選んでクリックし、「トラックリストを検索」ウィンドウを表示させます。
3. MP3ファイルのあるフォルダを検索するフォルダに選び、「検索」をクリックします。
4. 検索されたMP3ファイルはトラックブールに登録されます。

#### ご注意

マウスの右クリックで楽曲を選択した時に表示されるメニューから削除をしますと、元データも全て削除されます。

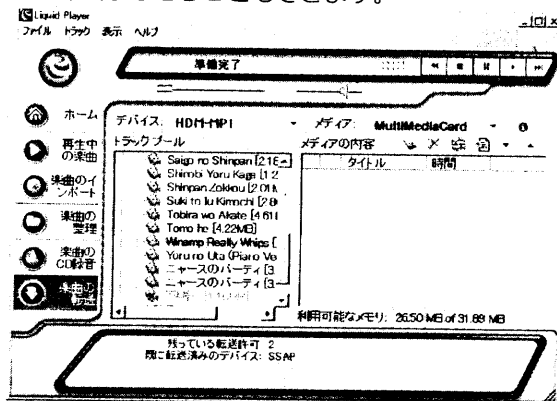
## 4 音楽データをマルチメディアカードに転送する

### ご注意

- あらかじめ、マルチメディアカードの入ったデジタルメモリプレーヤーとパソコンを接続しておいてください。
- デジタルメモリプレーヤーでは255曲まで再生できます。

### 1 「Liquid Player」ウィンドウの[楽曲の転送]を表示させる。

「Liquid Player」ウィンドウの[表示]メニューのナビゲーションの中から[楽曲の転送]をクリックして表示させることもできます。



### 2 「トラックプール」から転送したい曲を含むリストをクリックする。

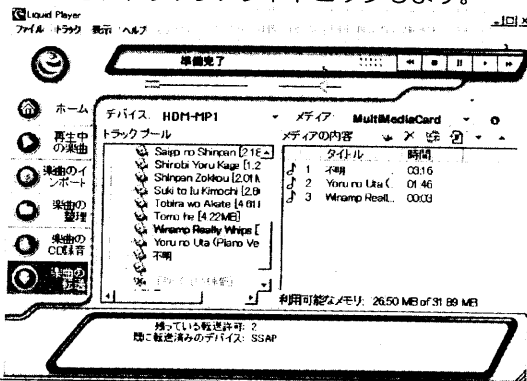
リスト内の曲が表示されます。

あらかじめ「Liquid Player」ウィンドウの[楽曲の整理]で転送したい曲をグループごとに分けておくことができます。

グループ分けされた曲は[トラックプール]画面でリスト表示されます。

### 3 転送したい曲を[トラックプール]から[メディア]へドラッグアンドドロップする。

グループ分けをしていて、そのグループ内の全曲を転送したい場合は[トラックプール]からリストを選択して、ドラッグアンドドロップします。

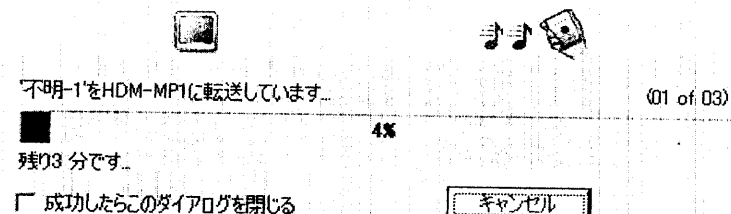


曲の再生順番の変更はメディアトラック内容を表示している画面から移動したい楽曲をクリックし、▼ボタンまたは▲ボタンにより移動させたい位置に移動しますこのときアイコンが🎵に変化します。次に🔄ボタンを押して変更が完了し、OKボタンで完了します。また、転送候補曲を取り消す場合は、デバイス画面の取り消す曲を選択して、✕[削除]ボタンを押してください。

### 4 (実行)ボタンをクリックする。

「楽曲の転送」ウィンドウが表示されます。

転送中



候補曲がデジタルメモリプレーヤーに転送されます。  
転送が終了すると、曲名の前の🎵が🎵アイコンに変わります。

転送を途中でやめるには[キャンセル]ボタンをクリックします。

### ご注意

読み込み中や、書き込み中にマルチメディアカードやUSBケーブルを抜かないでください。  
マルチメディアカードが壊れる恐れがあります。

## インポートした音楽データを消去する場合は

### ●デジタルメモリプレーヤー内のデータを消去する場合

[楽曲の転送]の[メディア]画面で消去したい曲を選んで✕[削除]ボタンを押してください。画面のアイコンが🎵に変わりますその後🔴[実行]ボタンを押すと実行されます。

### ●グループ分けしたリストのデータを消去する場合

[楽曲の整理]の[トラックプール]画面で消去したいリストを選んで✕[削除]ボタンを押してください。

### ●Liquid Player内のデータを消去する場合

[楽曲の整理]の[トラックプール]画面で消去したい曲を選んで✕[削除]ボタンを押してください。

✕[削除]ボタンで削除した楽曲は、[トラックプール]の画面から削除されますが、楽曲データは残っていますので、再度検索すれば、[トラックプール]に登録することができます。

### ご注意

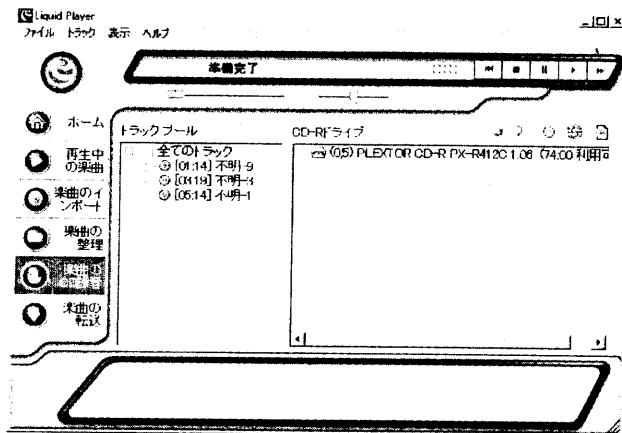
マウスの右ボタンをクリックして表れるメニューから削除した楽曲は、「トラックリスト」から削除されただけでなくデータそのものが削除されます。削除する前にもう一度よく確認をしてください。

## 5 音楽データをCD-Rに書き込む

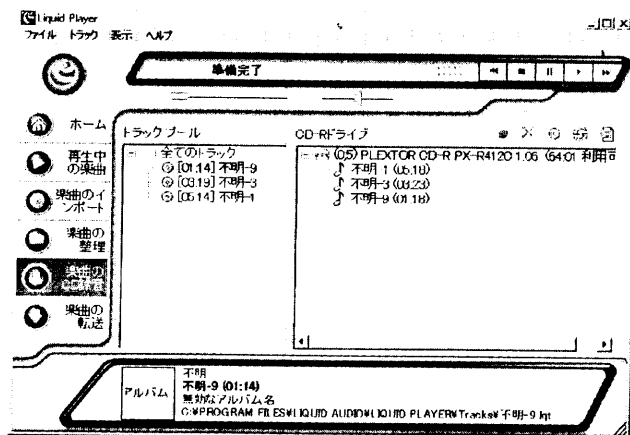
### ご注意

あらかじめ、「LiquidPlayer」に対応したCD-Rドライブが必要です。対応ドライブについては、LiquidAudio社ホームページ(<http://www.liquidaudio.co.jp/faq/index.html>)から最新情報を入手してください。

- 1 「Liquid Player」ウィンドウの「楽曲のCD録音」をクリックする  
CD-Rドライブに書き込み用のブランクディスクをセットします。

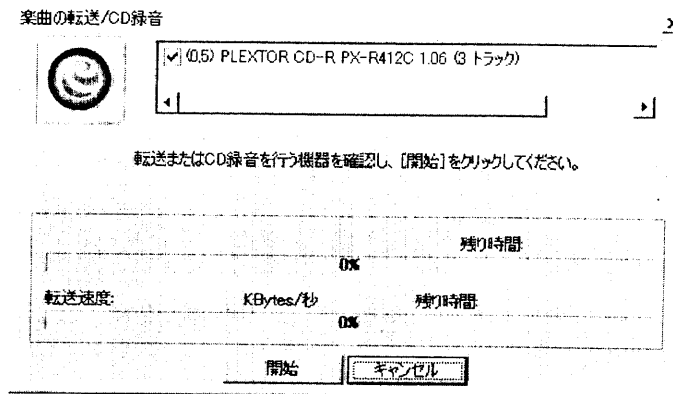


- 2 書き込みをする楽曲を、「トラックプール」から「CD-Rドライブ」へドラッグアンドドロップする。  
基本操作は「音楽データをマルチメディアカードに転送する」場合と同じです。



- 3 (実行) ボタンをクリックする。

「楽曲の転送/CD録音」のウィンドウが表示されます。



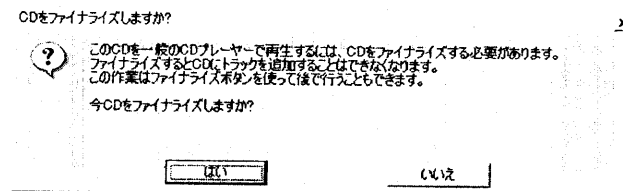
「開始」をクリックするとCD-Rへの書き込みが始まります。

### ご注意

書き込み作業中は、他の作業はおこなわないでください。バッファアンダーランなどのエラーで書き込みを失敗する場合があります。

- 4 書き込んだCDのファイナライズ

書き込みが終了すると、以下のウィンドウが表示されます。



これ以上書き込みをしない場合や、すぐにCDプレーヤーを再生する場合は「はい」をクリックしてCDをファイナライズしてください。

後で曲を追加したい場合には「いいえ」をクリックします。この場合、ファイナライズするまでCDプレーヤーでの再生はできません。

後でファイナライズする場合は、ファイナライズするCDをCD-Rドライブにいれ、(ファイナライズ) ボタンをクリックします。

### ご注意

一度ファイナライズをおこなうと、追加書き込みができなくなりますので、ご注意ください。



# デジタルメモリプレーヤーで音楽を聴く

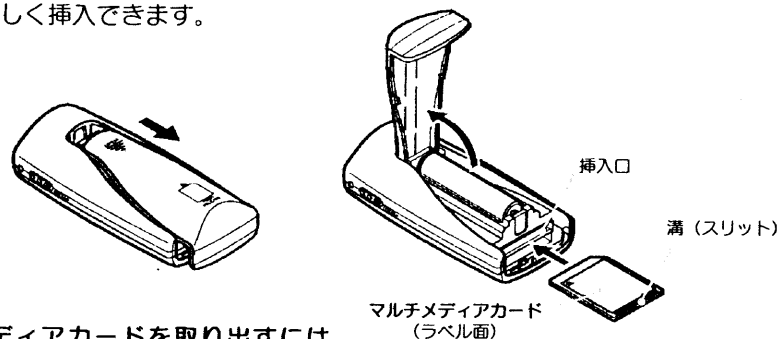
充電式電池を使われる場合は、あらかじめ充電しておいてください。(15ページ)

## ご注意

- デジタルメモリプレーヤーを操作するときは、パソコンとの接続をはずしてください。
- 本機器に転送された音楽データは、他のデジタルメモリプレーヤーでは再生できません。

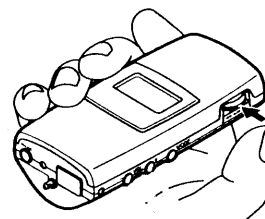
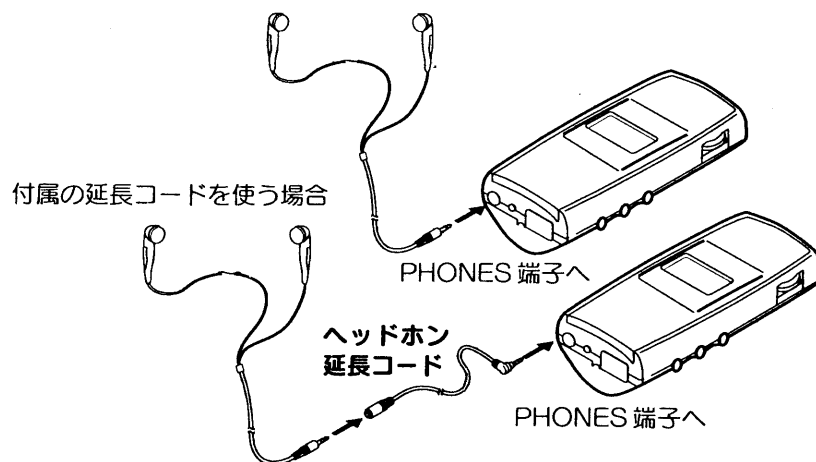
## 1 音楽の入ったマルチメディアカードを入れる

マルチメディアカードを図のような方向で挿入口に入れ、さらに中へ押し込むとロックがかかります、正しく挿入できます。



マルチメディアカードを取り出すには  
マルチメディアカードを一度中に押し込むと、ロックが外れて取り出せます。

## 2 ヘッドホンをつなぐ



①、②  
ジョグスイッチ  
を押す。

③  
-VOL+ (音量) ボタン  
で音量を調節する。

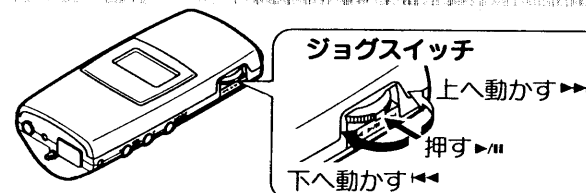
再生ができないときは

HOLD(誤操作防止)スイッチが HOLD側になったままになっていないか確認してください。(37ページ)

途中で再生を止めるには(電源OFF)

1. ジョグスイッチを約3秒間押すと、表示部に「Bye!」と表示し、電源が切れます。次に再生状態にすると、1曲目から再生します。
2. ジョグスイッチを押して一時停止状態にすると、約10秒後に自動的に電源が切れます。次に再生状態にすると、以前に停止したところから再生します。  
※ランダムリピート中に一時停止して、再度電源を入れる(再生状態にする)とランダムにトラックの頭から再生します。

## その他の操作



こんなときは	ジョグスイッチでの操作
一時停止する1)	再生中に押す
一時停止を解除する	一時停止中に押す
今聞いている曲の頭出しをする	下に一度動かす
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする2)	下に繰り返し動かす
次の曲の頭出しをする	上に一度動かす
さらに先の曲の頭出しをする	上に繰り返し動かす
早戻しする	再生中に下に動かして、そのまま保持する
早送りする	再生中に上に動かして、そのまま保持する

1)一時停止状態のまま約10秒間操作がないと、自動的に電源が切れます。

2)ランダムリピート中は、今聞いている曲の頭出ししかできません。

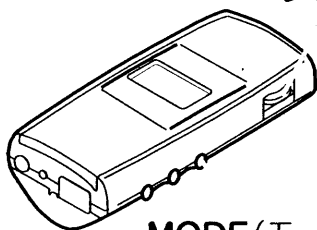
- ①ジョグスイッチを押すと電源が入り、表示部に「Hello!」と表示します。
- ②電源が入ると再生をはじめます。  
※曲にタイトル名が入っていると、曲名が表示されます。また、再生中に曲の再生時間を表示します。
- ③VOLUME ボタンで音量を調節します。

最後まで再生すると、自動的に電源が切れます(リピートモードを除く)。

# いろいろな再生のしかた

再生中にMODE (モードボタン) を押してメニューモードに入り、ジョグスイッチで選択することで各種設定を変更することができます。

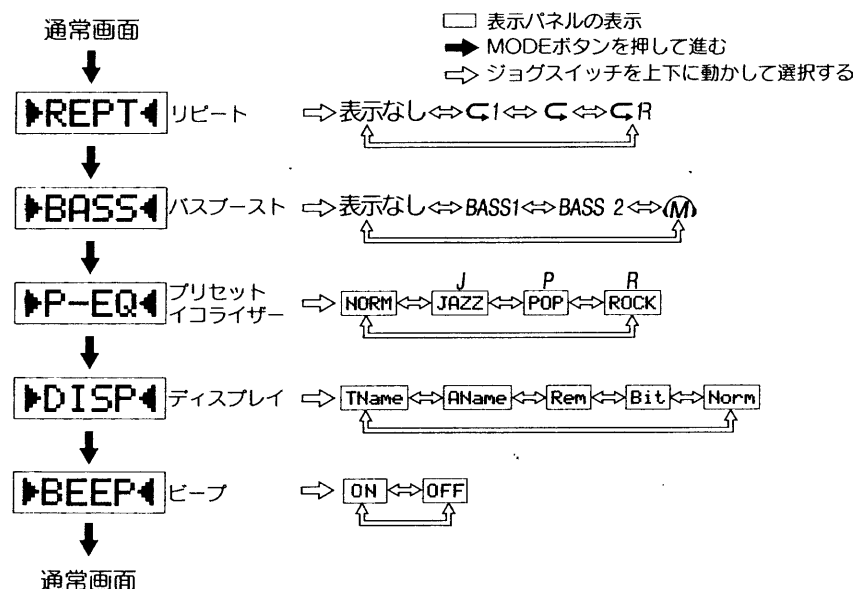
ジョグスイッチ



MODE (モードボタン)

## モード一覧

表示パネルに以下のように表示します。



※Remにすると他のモードにしない限り、曲の残り時間を表示します。  
 MP3の音楽データを再生時、可変ビットレート(VBR)方式のMP3データを再生すると時間表示が正しく表示されません。

## 繰り返し聞く(REPT / リピート)

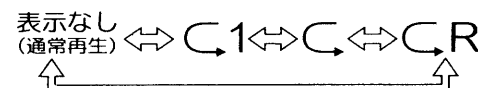
マルチメディアカード内の1曲リピート、全曲リピート、ランダムリピートの3通りの方法があります。

再生モード	再生モード表示
通常の再生	なし
1曲を繰り返し再生	C1
全曲を繰り返し再生	C
全曲を順不同に並べ替えて再生し、再び繰り返し並べ替えて再生	CR

- 1 MODE(モードボタン)を押して  
[REPT]を表示させる



- 2 ジョグスイッチを上または下へ動かして「C1」「C」「CR」から選ぶ  
選んだ再生モードが表示されます。



1曲のリピートを選択した場合



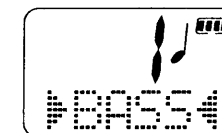
- 3 設定の確定

しばらく操作をしない状態でいると、変更した設定が確定され通常画面に戻ります。

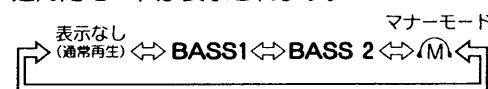
## 音質を変える(BASS / バスブースト)

低音域が強調された迫力のある再生(BASS1及びBASS2)や、まわりの人の迷惑になる場所でお聞きになるとき、再生(マナーモード)の選択ができます。

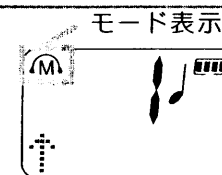
- 1 MODE(モードボタン)を押して  
[BASS]を表示させる



- 2 ジョグスイッチを上または下へ動かして「BASS1」「BASS2」「(M)」から選ぶ  
選んだモードが表示されます。



マナーモードを選択した場合



- 3 設定の確定

しばらく操作をしない状態でいると、変更した設定が確定され通常画面に戻ります。

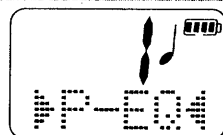
**ご注意**

BASS1やBASS2を選択しているとき音量を上げたり電池残量や曲の種類によっては、音が割れたり、ひずんだりすることがありますので、その場合には音量を下げるか機能を「表示なし（通常再生）」にしてください。

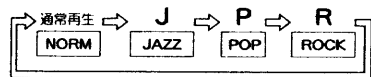
**音楽にあった音を選ぶ(P-EQ/ プリセットイコライザー)**

プリセットイコライザー（「NORM」、「JAZZ」、「POP」、「ROCK」）を音楽や状況に合わせて選択できます。

- 1 MODE(モードボタン)を押して  
[P-EQ]を表示させる。



- 2 ジョグスイッチを上または下へ動かして  
「NORM」、「JAZZ」、「POP」、「ROCK」から選ぶ  
選んだモードが表示されます



**3 設定の確定**

しばらく操作をしない状態でいると、変更した設定が確定され通常画面に戻ります。

**表示パネルの表示を切り替える(DISP/ ディスプレイ)**

再生中に表示パネルで曲名や残り時間などの情報を確認できます。

- 1 MODE(モードボタン)を押して  
[DISP]を表示させる



- 2 ジョグスイッチを上または下へ動かして  
「→ TName」、「→ AName」、  
「→ Rem」、「→ Bit」、「→ Norm」  
から選ぶ  
選んだモードが表示されます。



「TName」を選択した場合

表示の内容	モード表示
プレイ中の曲名を表示	→TName(トラックネーム)
プレイ中のアルバム名を表示	→AName(アルバムネーム)
プレイ中の曲の残り時間を表示	→Rem(リメイン)
プレイ中の曲のビットレートを表示	→Bit(ビットレート)
通常(プレイ時間)の表示	→Norm(ノーマル)

**3 設定の確定**

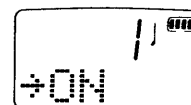
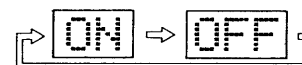
しばらく操作をしない状態でいると、変更した設定が確定され通常画面に戻ります。

**BEEP音のON/OFF切り換え**

- 1 MODE(モードボタン)を押して  
[BEEP]を表示させる。



- 2 ジョグスイッチを上または下へ動かして  
「ON」、「OFF」、から選ぶ  
選んだモードが表示されます

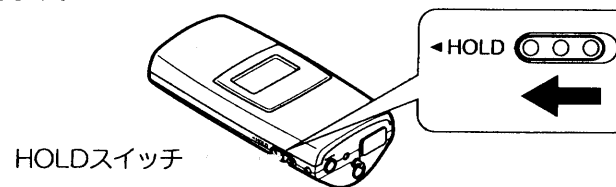


**3 設定の確定**

しばらく操作をしない状態でいると、変更した設定が確定され通常画面に戻ります。

**誤動作を防ぐ（ホールド機能）**

カバンやポケットに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて再生が中断したりすることを防ぎます。



HOLD(ホールドスイッチ)を矢印の方向へスライドします

誤って操作ボタンが押されても操作を受け付けません。

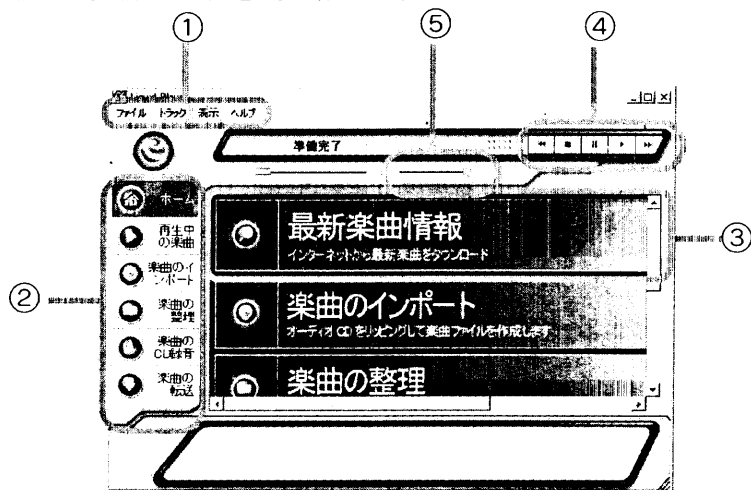
ホールド中に操作ボタンを押すと「HOLD」と表示します。

ホールドを解除するには

HOLD(ホールドスイッチ)を逆方向へスライドします。

# Liquid Playerウィンドウの各部の名前

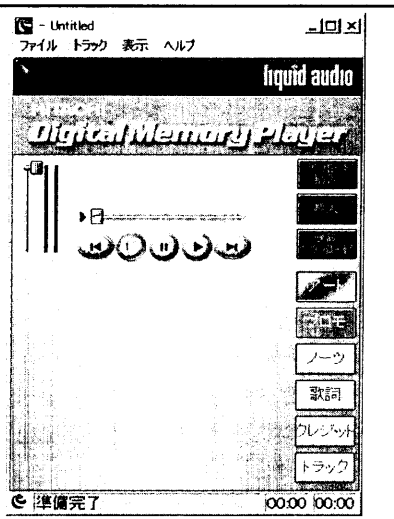
くわしくは、オンラインヘルプをご覧ください。



- ① メニューバー
- ② 各機能への切り替えボタン
- ③ インターネットに接続します  
(インターネットに接続できる環境のみで動作します。)
- ④ 再生操作ボタン
- ⑤ 音量調節

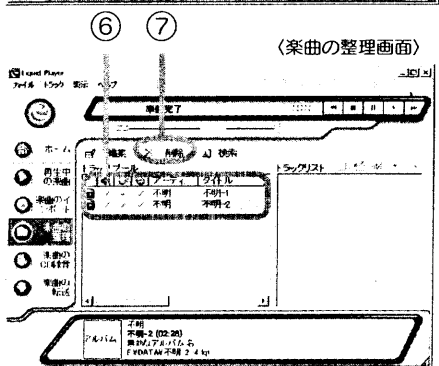
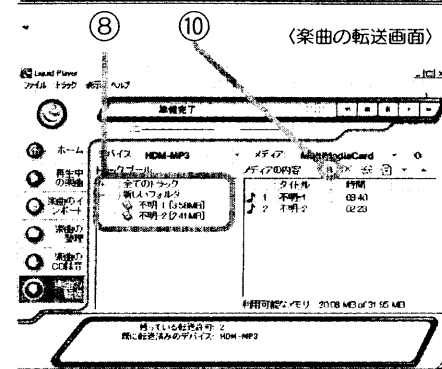
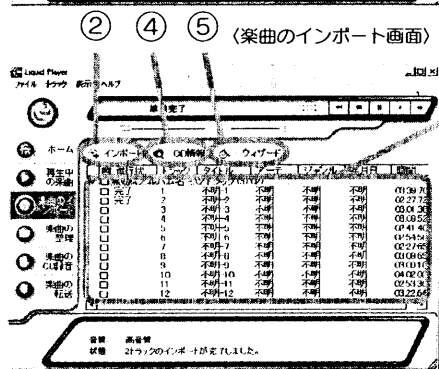
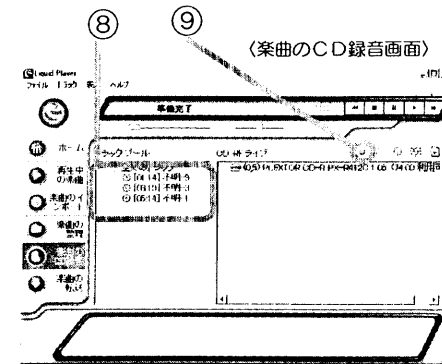
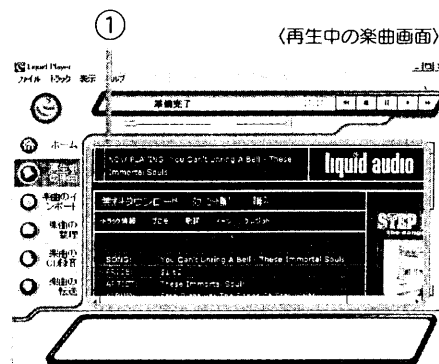
## 補足

表示メニューの[従来の表示形式]を選ぶと、シンプルなプレーヤー画面に切り替わります。この画面では、楽曲のインポートや楽曲の整理、楽曲の転送はできません。元の画面に戻るには、[トラック]メニューの[MusicOrganizer]を選びます。  
また、キーボードのF6を押すたびに交互に画面が切り替わります。



## 「Liquid Player」ウィンドウ

Liquid Playerの[トラック]メニューから[再生中の楽曲][楽曲のインポート][楽曲の整理][楽曲のCD録音][楽曲の転送]画面が表示されます。



- ③ アルバムリスト表示 (26ページ)  
音楽のアルバム名やタイトル名などを入力表示します。
- ④ CD情報ボタン  
CDDbに接続し、CDの情報を入手します。
- ⑤ ウィザードボタン  
CDインポートウィザードを起動し、設定がおこなえます。
- ⑥ トラックプール表示  
曲のリストを表示します。
- ⑦ 削除ボタン  
LiquidPlayer内の音楽リストを表示します。
- ⑧ トラックリスト表示  
LiquidPlayer内の音楽リストを表示します。
- ⑨ 実行ボタン (CD-R書き込み)  
追加、削除、書き込み等を実行します。
- ⑩ 実行ボタン (転送)  
転送を実行します。

## Windows のエクスプローラでの表示について

USB接続ケーブルでデジタルメモリープレーヤーをパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラのリムーバブルディスクとして、マルチメディアカードに記録されたデータを表示することができます。

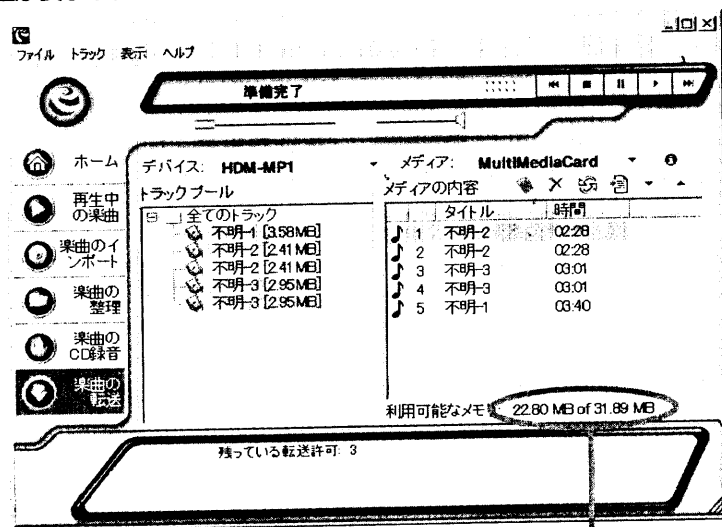
「Liquid Player」から転送したデータは「Spt」というフォルダにまとまっています。Sptフォルダはエクスプローラ上で編集しないでください。

「Sptフォルダ」以外のデータについて

本機以外でのマルチメディアカード対応機器で記録したデータ(JPEG,MPEGなど)が入っている場合は、それらもエクスプローラで表示できます。ただし、本機を使ってエクスプローラで表示したデータを転送やコピーをした場合、動作は保証いたしません。Sptフォルダ以外のデータの取扱いについては、それぞれを記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

## マルチメディアカードの空き容量表示について

USB接続ケーブルでデジタルメモリープレーヤーをパソコンに接続した状態で、「Music Organizer」ウィンドウの「楽曲の転送」のデバイス(使用可能機器)にマルチメディアカードの空き容量が表示されます。



空き容量表示

## マルチメディアカードのフォーマット(初期化)について

デジタルメモリープレーヤーをパソコンに接続して、他のメディアと同様にWindowsのエクスプローラの初期化の機能を使って、マルチメディアカードをフォーマットすることができます。フォーマットすると、マルチメディアカードに記録されたデータはすべて消去されます。

フォーマットする前に、内容をよく確認してください。

市販のマルチメディアカードはお買い上げ時にすでにフォーマットされていますので、再度フォーマットをする必要はありません。付属のマルチメディアカード(32MB)についても同様です。

### ご注意

マルチメディアカード内に本機で記録したデータ以外のデータが入っている場合は、そのデータも消去されます。

## ソフトウェアをアンインストール(削除)する

「Liquid Player」を削除したい場合は、以下の手順でアンインストールします。  
[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]から、[Liquid Player]を削除します。

# 取り扱いと保管について

## ご注意

### ACアダプターについて

本機には、付属のACアダプターをご使用ください。故障の原因になりますので、他のACアダプターを使用しないでください。

### 充電について

- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- はじめて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か放電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電式電池は使いきってください。途中充電(充電式電池がまだ十分に使える状態での充電)しますと、メモリー効果により充電が満充電にならず、劣化状態と同じ症状になります。

### 置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く
- 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)
- 風呂場など、湿気が多いところ
- ほこりが多いところ
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く

### 温度上昇について

本機を充電中または、長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

### マルチメディアカードの取扱いについて

- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光の当たる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店または修理相談窓口にご相談ください。(マルチメディアカードが本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、マルチメディアカードを入れたままご相談されることをおすすめします。)

## お手入れ

### 本体のお手入れについて

- 柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは柔らかい布でからぶきをしてください。
- ベンジンやアルコール、シンナーなどで拭いたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

### マルチメディアカードのお手入れについて

表面についたほこりやゴミを乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

### ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因となることがあります。常に良い音でお聞きいただくために、ヘッドホンおよびヘッドホン延長コードのプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

## よくある質問

販売店にご相談になる前に下表でお確かめください。直らない場合はお買い上げの販売店へご相談ください。

パソコンとの接続については、付属ソフトウェアのオンラインヘルプの「トラブルシューティング」もご覧ください。

### こんなときは

#### 再生について

どうして?	ココを確かめてみましょう
表示パネルの表示がでない	電池が装着されていますか? →電池を装着してください。 電池残量が少なくありませんか? →充電電池を充電してください。(16 ページ) 電池の極性が逆ではありませんか? →電池を正しく装着してください。
時間表示はするが再生音がでない	音量がゼロになっていませんか? →音量を上げてください。(33 ページ)
「NoCard」表示をして再生音がでない	マルチメディアカードが装着されていますか? →楽曲の入ったマルチメディアカードを装着してください。 マルチメディアカードが正しく装着されていますか? →マルチメディアカードをロックがかかるまで挿入してください。
「Can't Play」表示をして再生音がでない	再生するデジタルメモリープレーヤーで転送した楽曲ですか? →楽曲を再生しているデジタルメモリープレーヤーでマルチメディアカードに転送してください。(28 ページ)
「No Data」表示をして再生音がでない	マルチメディアカードのホルダーに音楽データが入っていますか? →音楽データを指定(Spt)ホルダーから移動させないでください。(40 ページ) →音楽データを Liquid Player で転送してください。
右チャンネルから音がでない	ヘッドホンが正しく差し込まれていますか? →ヘッドホンプラグを奥まで差し込んでください。
再生していたら急に音が止まった	電池残量が少なくありませんか? →充電電池を充電してください。(16 ページ) マルチメディアカードがスロットから外れていませんか? →マルチメディアカードを再度差し込んでください。

#### 充電について

どうして?	ココを確かめてみましょう
電池の持続時間が短い	0℃以下の環境で使用していませんか? →電池の特性によるもので故障ではありません。 電池の寿命が考えられますか? →42 ページをご覧ください。

充電しようとして、ACアダプターを接続すると、すぐ充電が止まってしまう	電池の容量がいっぱいまで充電されていますか? 再生して電池マークを確認してください。 →故障ではありません。(電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、電池の寿命が考えられます。その場合販売店にご相談ください。) 付属の充電電池以外の電池を充電しようとしていませんか? →付属の充電電池あるいはこれと同じ型番(HR-4US)の市販充電電池をご使用ください。
-------------------------------------	---

#### パソコンとの接続について

どうして?	ココを確かめてみましょう
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないでも、本機の表示パネルに「>>PC<<」と表示されない「楽曲の転送」画面でデバイス(使用可能機器)の表示がでない	パソコンが正常に動作していますか? →パソコンを再起動してください。 パソコン側のUSBコネクタが抜けていませんか? →USBコネクタを差し直してください。
パソコンに接続したときに、デジタルメモリープレーヤーがパソコンに認識されない	マルチメディアカードは入っていますか? →マルチメディアカードを入れてください。 デバイスは表示されていますか? →Liquid Playerを再起動してください。
転送できる曲数が少ない	マルチメディアカードに音楽以外のデータが入っていませんか? →マルチメディアカード内に音楽以外のデータが入っている分、転送できる曲数は減ります。音楽以外のデータをパソコンに移動するなどして、使用できるデータの容量を増やしてください。
接続中の動作が不安定	USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用していないですか? →動作の保証はできません。付属の専用USBケーブルのみで直接パソコンと接続してください。

#### その他

どうして?	ココを確かめてみましょう
ボタン操作を受け付けない	HOLD(ホールドスイッチ)状態になっていませんか? →「HOLD」を解除してください。(37 ページ) 電池が消耗していませんか? →充電してください。(15 ページ)
マルチメディアカードが挿入できない	表裏を逆に挿入していませんか? →正しい方向に押し込んでロックしてください。(22、32 ページ)
本機が暖くなる	充電中ではありませんか? →故障ではありません。

上記の操作をしても正常に動作しないときは、電池を抜いた後しばらくたってから再度電池を入れて動作を確認してください。

その他

## 用語解説

エスピースリー

### SP3(Secure Portable Player Platform)

Liquid Audio社により開発された、デジタル音楽配信の不正コピー防止機能をポータブルプレーヤーで実現するための技術。マルチメディアカードに記録するデータの暗号化と、デジタルメモリプレーヤーの相互認証の2つの技術により著作権を保護する技術。

エスディー・エムアイ

### SDMI(Secure Digital Music Initiative)

デジタル音楽の流通を不法コピーから守る技術仕様を取りまとめるために、1999年2月に発足した団体でRIAA(米国レコード協会)が提唱して、コンテンツホルダーを始め、ハード、ソフト、システム関連会社を含め、200社以上が参加しています。既に、再生ポータブルプレーヤーに関する技術仕様を定めた「SDMI Portable Device Specification Part1 Version 1.0」を公表しています。現在は、音楽配信も含めたトータル的にセキュリティを守るための技術仕様として、「SDMI Part2」を検討中です。

イー・エムディー

### EMD(インターネット音楽配信)サービス

「Electronic Music Distribution」の略で、インターネットやデジタルCS放送、CATVなどのデジタルネットワークによる「電子音楽配信サービス」音楽データそのものをインターネットを通じて配信されるSDMIに対応した音楽データを購入、お手持ちのパソコンなどに取り込んで楽しむ新しいシステムです。

エルキューティー

### LQT

リキッドトラック形式。Liquid Audio社が開発したファイル形式で、不正コピー防止のための暗号化がかけられています。Liquid Audio方式の音楽配信データ、Liquid PlayerのCDインポートされたファイルがこの形式です。

エムピースリー

### MP3

ISO(国際標準化機構)のワーキンググループであるMPEGが1992年に制定した音声情報圧縮の国際規格「MPEG-1 Audio Layer 3(IEC標準1172-3)」です。この圧縮方式では、1/10~1/12の圧縮率を得ることができます。

### ビットレート

1秒あたりの、情報量を表す数字のことで、単位はbps(bit per second)、読みかたは「ビー・ピー・エス」です。Liquid Playerでは、音楽CDをインポートする際のビットレートを128kbps/96kbps/78kbps/64kbpsから選ぶことができます。

イー・エーシー

### AAC

ISO(国際標準化機構)のワーキンググループであるMPEGが1997年に制定した音声情報圧縮の国際規格「MPEG-2 Advanced Audio Coding(ISO/IEC標準13818-7)」です。圧縮率音質ともMP3同等以上の性能があります。BSデジタル放送の音楽圧縮技術として採用される予定です。

## 著作権保護による制限事項

### SP3での著作権保護による制限事項

本製品は、音楽コンテンツの著作権保護の仕組みとして、Liquid Audio社の開発した著作権保護技術「SP3」を採用しております。本製品と付属ソフトウェアLiquid Playerには、SDMIの取り決めに従って音楽著作権を保護するための暗号技術を利用したシステムが組み込まれています。ご使用いただくには以下のような制限があることをご理解ください。

1. 付属ソフトウェアLiquid Playerを用いてパソコンのハードディスクに入れた音楽は、他のパソコンでは再生できない場合があります。簡易パスポートでの登録の場合、他のパソコンでは再生できません。標準パスポートでの登録の場合、他のパソコンに音楽データとパスポートをコピーすることによって、他のパソコンでの再生がおこなえます。
2. 付属ソフトウェアLiquid Playerを用いてパソコンのハードディスクに入れた音楽は、他のパソコンにてデジタルメモリプレーヤーへの転送はできません。
3. 本製品にパソコンから転送した音楽は、本製品以外の機器では再生できません。
4. 本製品にパソコンから転送した音楽は、パソコンにコピーして再生できません。
5. 音楽配信からの音楽データの利用方法に関しては、著作権者およびサービス事業者の意向に則った処理をおこないます。
6. 音楽CDでの利用条件は、SDMIの基本ルールに従っておこないます。この場合には、ひとつの音楽データの転送はデジタルメモリプレーヤー3台までとなります。
7. 付属ソフトウェアLiquid Playerのバージョンアップについて  
付属ソフトウェアLiquid PlayerはSDMIの取り決めに従い作られています。将来この取り決めが変わった場合には、本ソフトウェアの一部機能は使えなくなる可能性があります。その場合には、本ソフトウェアのバージョンアップにて対応させていただく予定です。なお、バージョンアップは有償とさせていただきます場合があります。あらかじめご了承ください。



その他



## 主な仕様

最大インポート時間(付属の32MBマルチメディアカード使用時)

- 約30分(AAC-128kbpsステレオ高音質レベル)
- 約42分(AAC-96kbpsステレオCD並み音質レベル)
- 約52分(AAC-78kbpsステレオ標準音質レベル)
- 約60分(AAC-64kbpsステレオFM音質レベル)

サンプリング周波数特性 44.1kHz

再生信号圧縮方式 マルチデコード方式(AAC,MP3)

周波数特性 20～20,000Hz(単信号測定)

出力端子 ヘッドホン(ステレオミニジャック)

S/N比 80dB以上(JIS-A)

動作温度 -5℃～+40℃(充電:0℃～35℃)

定格出力 5mW+5mW(16Ω負荷時、EIAJ/DC)

電源 単4形電池×1本(ニッケル水素充電電池またはアルカリ乾電池)

またはACアダプター(AC100V,50/60Hz)

電池持続時間 アルカリ乾電池 約5時間

ニッケル水素充電電池 約4時間(充電 約3時間)

最大外形寸法 幅38.6×高さ83.5×奥行き25.4mm(突起部を含まず)

質量 約58g(充電電池、マルチメディアカード含む)

付属品 32MBマルチメディアカード .....(1)

ACアダプター .....(1)

単4ニッケル水素充電電池 .....(1)

ヘッドホン .....(1)

ヘッドホン延長コード .....(1)

専用USB接続ケーブル .....(1)

ODROM .....(1)

キャリングポーチ .....(1)

ストラップ .....(1)

取扱説明書(保証書付) .....(1)

愛用者カード .....(1)

※本機の仕様および概観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店か、お近くの「お客さま相談窓口」にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間経過後の修理は

修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。



そ  
の  
他

# 無償修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

- イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- ロ. お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。

ハ. 火災・地震・水害・落雷その他の天変地異ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

ニ. 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の故障または損傷。

ホ. 本書の提示がない場合。

ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

ト. 消耗品の交換・仕様変更など。

2. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

3. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」をご覧ください。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

●保証期間が経過した後の修理についての詳細は「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

## 索引

### ア行

アンインストール .....	41
インストール .....	6, 12, 14, 17~21, 23
インポート .....	7, 8, 10, 12, 20, 22, 24~27, 29, 38, 39, 46, 48
ウィンドウ .....	23, 26~31, 38~40
エクспローラ .....	17, 40, 41
AAC .....	6, 7, 10, 46, 48
ACアダプター .....	3, 4, 11, 14, 15, 42, 48
SDMI .....	7, 46, 47
SP3 .....	7, 46, 47
MP3 .....	10, 22, 27, 34, 46, 48
延長コード .....	32, 43, 48
音楽CD .....	7, 10, 12, 22, 24, 26, 27, 46, 47
音楽配信サービス .....	7~9, 12, (EMD サービス) 19, 22, 46
音質 .....	26, 36, 46, 48
オンラインヘルプ .....	13, 38, 44
音量 .....	4, 5, 11, 33, 36, 44

### カ行

聞く .....	4, 7, 35
誤動作防止（ホールド機能） .....	37

### サ行

再生 .....	7~11, 16, 19, 20, 28, 31~39, 44~48
システム構成 .....	12
充電 .....	3, 5, 10, 14~16, 32, 42, 44, 45, 48
充電池 .....	3, 5, 14~16, 44, 45, 48
ジョグスイッチ .....	10, 11, 33~37
制限事項 .....	8, 10, 47

### タ行

ダウンロード .....	7, 10, 19, 22, 39
著作権 .....	6~8, 10, 46, 47
転送 .....	7~10, 19, 26, 28~32, 38~40, 44, 45, 47
残量表示 .....	11, 16

### ハ行

ハードディスク .....	7, 8, 10, 12, 17, 22, 26, 47
バージョンアップ .....	10, 47
バスブースト .....	11, 36
パスポート .....	9, 19~21, 47
パソコン .....	7, 8, 10, 12, 17~19, 21~23, 26, 28, 32, 40, 41, 44~47
早送り、早戻し .....	33
表示パネル .....	11, 34, 37, 44
プリセットイコライザー .....	11, 36
ヘッドホン .....	3, 4, 11, 14, 32, 43, 44, 48
ホールド（HOLD） .....	11, 37, 45

### マ行

マルチメディアカード .....	7~11, 14, 22, 26, 28~30, 32, 35, 40, 41, 43, 45, 48
モード一覧 .....	34

### ヤ行

USBケーブル .....	9~11, 17, 23, 29, 45
よくある質問 .....	44

### ラ行

Liquid Player .....	6~10, 13, 17~21, 23~30, 38~41, 44~47
リピート .....	33, 35

そ  
の  
他